青少年赤十字創設100周年活動へ参加しよう！

青少年赤十字創設100周年

手紙やSNSの企画に参加しよう！
気持ちや活動を形にする企画

自分の周りに目を向け手紙を書き、やさしさについて考えてみよう。
青少年赤十字の活動「気づき・考え・実行する」活動はSGDsが目指す、豊かで活力ある未来を作ることにつながります。

手紙

- 優しさを伝える
- 未来の自分にメッセージ

※右のイメージは、ほぼ原寸になっていますので、ハートラちゃんの顔を描く際の参考にしてください。

SNS

- 全国のメンバーの想いや活動を知る
- いいねやシェアで参加する

#JRC100thで検索

※本企画は青少年赤十字が主催するSNS企画です。

青少年赤十字に関するキーワードを検索して、いいねを押し、参加しよう！
#JRC100th　#青少年赤十字活動　#気づき考え実行する　#健康安全　#奉仕
#国際理解親善　#7原則　#私の考える青少年赤十字　#赤十字ゆかりの地

ハートラちゃん型の手紙をSNSに載せてみよう！
方法についてはこちら→

参加にあたっての留意事項や
青少年赤十字創設100周年の最新情報は
こちらから

<キリトリセン>

キリトリセンより下は切り離し、ご活用ください。左のハートラちゃん便箋は、A4 サイズのコピー用紙に納まるよう構成されています。コピーしてご活用ください。

ハートラちゃん型

指導者の皆様へ

令和４年、青少年赤十字は創設 100 周年を迎えます。「未来のあなたへ、やさしさを。」をテーマに100 周年を記念する活動メニューを提示しています。その活動メニューの中から、「手紙などを送り、優しさについて考える」をピックアップ。道徳教育、公民科、特別活動や部活動などでご活用いただけます。
（左のページ（A4 サイズ）はコピーしてご活用いただけるよう構成されています。）
SNS企画への参加につきましては、【SNS参加にあたっての留意点】ご参照ください。
参加要項等の詳細については、上部二次元バーコードから読み取り、ご確認ください。

本教材のねらい

「自分を支えてくれる存在に感謝を。」これが、令和４年度の本紙のテーマです。
青少年赤十字では、豊かな心を持った青少年の育成に力を入れています。
青少年赤十字のメンバーが自分を取り巻く世界や環境、人々に目を向けその存在に感謝することをねらいとしています。
書いた手紙や、未来の夢を共有することで、児童の「気づき」の機会となり、相手を「考える」ことで自分ができることを「実行する」自主的な行動が期待できます。
相手のことを考えることが「人道のこころ」を育むことにつながり、いじめ等の問題解決の一助となることを期待しています。

本教材の使い方

①便箋の準備：左のキリトリセンのページをコピーし配ります。
②誰に送るか決め、本文を書く：
お世話になっている方には「感謝の気持ち」を、仲良しの友だちには「感謝の言葉や良いところを見つけて」書きましょう。
未来の自分へは「10 年後の夢」または、未来の自分に送る「エール」や「感謝の気持ち」などを書きましょう。
③仕上げ：便箋を切りとり、ハートラちゃんの顔を描き仕上げます。または宛名、模様をつけて仕上げます。
⑤送る：仕上がったものを送り手に渡します。また、学校の公式SNSアカウントに掲載してみましょう。

【SNS参加にあたっての留意点】

・著作物、プライバシー及び第三者の肖像等を含む場合は当該権利者からの事前使用許諾・承認を受けた上で参加をお願いします。
・指定のハッシュタグ(#)がついていない投稿は検索することができないため必ず下記の指定のハッシュタグを付けてください。
指定のハッシュタグ→ #テーマ名 #JRC100th #都道府県名
（半角シャープ／半角スペース）
・本企画の応募によるトラブル・損害（直接、間接の損害を問わず）が発生したとしても、日本赤十字社に帰責事由がある場合を除き、日本赤十字社は一切の責任を負いません。

【個人情報保護方針】

・日本赤十字社は、個人情報の保護に関する法令等を遵守し、個人情報を適切に取り扱います。
・個人情報を参加者の承諾なく第三者に提供することはいたしません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

【参加にあたっての留意点】

（1）投稿数に制限はないこと 。
（2）著作物、プライバシー及び第三者の肖像等を含む場合は当該権利者からの事前使用許諾・承認を受けた上で参加すること。
（3）学校のアカウントから投稿する際は、公開のアカウントで投稿すること。
（4）指定のハッシュタグがついていない投稿は検索することができないため、必ず指定のハッシュタグ「#テーマ名」「#JRC100th」「#都道府県名」をつけること。
（5）投稿もしくはリアクションをした時点で参加要項に同意したものとみなすこと。
（6）内容が分かるのであれば、人やモノの被写体全体でなくても手元だけの画像や活動に使う道具やモノ等についての投稿でも可能であること。
（7）本企画は、予告なく変更・中止・終了することがあり、これらにより生じた損害について、日本赤十字社に帰責事由がある場合を除き、日本赤十字社は一切の責任を負わないこと。
（8）本企画の変更・中止・終了の効力は、日本赤十字社のWEBサイトに本企画の変更・中止・終了の案内を掲載した時点で全ての参加者に生じるものとすること。
（9）本企画の応募によるトラブル・損害（直接、間接の損害を問わず）が発生したとしても、日本赤十字社に帰責事由がある場合を除き、日本赤十字社は一切の責任を負わないこと。
（10）本企画はInstagramが支援、運営、関与するものではないこと。
（11）本企画の応募、問い合わせにかかる通信料は、参加者の負担となること。
（12）本企画についての投稿を含む参加者のインスタグラム上での投稿内容やこれに関わる応募者と第三者との間に生じたトラブルについて、日本赤十字社は一切の責任を負わないこと。
（13）本企画の応募に関連して参加者と第三者との間に紛争が発生した場合には、日本赤十字社は一切の責任を負わず、利用者は、自身の責任と費用で当該紛争を解決するものとし、日本赤十字社に一切の損害を与えないこと。
（14）インスタグラムが提供するサービスのメンテナンスや不具合、参加者の利用する通信端末や通信事業者の提供するサービスの不具合などにより、本企画への参加が行えない場合や、情報漏えいその他の損害が参加者や第三者に発生した場合においても、日本赤十字社は一切の責任を負わないこと。
（15）本内容に違反していると日本赤十字社が判断した場合、アカウントのブロックなどの必要な措置を取ることができるものとし、これに関連して参加者に損害が発生した場合についても日本赤十字社は一切の責任を負わないものとすること。
（16）本企画に関する事項には日本法が適用されること。

便箋はこちらからダウンロードできます
https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/youth/news/information/jrc100th.html

本紙に関するご意見や感想をお聞かせください。

国際社会全体の開発目標である SDGs の策定には、赤十字も深く関与しており、目標の達成に向け貢献しています。

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society
人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

青少年赤十字機関紙（中・高合併号）544 号（令和 4 年 4 月 1 日）　発行：日本赤十字社 事業局 パートナーシップ推進部 ボランティア活動推進室 青少年・ボランティア課
東京都港区芝大門 1-1-3　TEL 03-3437-7083　https://www.jrc.or.jp/

青少年赤十字創設 100 周年　SNS企画

「全国の仲間とつながろう！」

#JRC100th で検索

参加者募集

STEP.1 公式アカウントをフォロー
青少年赤十字全国指導者協議会の公式 Instagram アカウント
Juniorredcross_tsc_japan をフォロー

STEP.2 投稿へのリアクション
ハッシュタグ「**#JRC100th**」で検索
出てきた投稿写真や動画へ「♡ いいね！」を押す
もしくはコメントやシェア等で**リアクション！**